

令和元年度 青年部事業報告

1 活動方針

- (1) 組織についての理解を深め、会員意識の高揚に努める。
- (2) 部員相互の親和提携を図り、連帯感の強化に努める。

2 事業内容（※印は県の行事）

月	日	事業名	事業内容
5	9	第1回代表者会	○役員選出 ○年間計画の作成
6	7	第2回代表者会	○ヒューマンネットワークプロジェクトの企画立案
6	7	新入会員歓迎会	○会員の意識高揚 ○懇親会
7 8		ヒューマンネットワークプロジェクト	○各校青年部代表者が三つの企画を立て、それぞれが責任を持って運営した。 ・しまなみ現地体験（青壮合同） ・ビーチクリーン ・紙すき体験
8	1 2	※青壮年教職員夏季合同研修会	○講演 ○グループ討議 ○夕食懇談
7	25	※南予青年教職員研修会（INGプロジェクト）	○須ノ川海岸の清掃 ○シーボンアート体験
8	19 20	※4年目研修会	○レクスポーツ ○夕食懇談 ○キャンプファイヤー ○竹とんぼ作り
11	16	※青年教職員研究大会	（参加者なし）
2	14	第3回代表者会	○今年度の反省と来年度への引継ぎ
2	14	年度末反省・懇親会	○会員の意識高揚 ○懇親会

4 今年度の反省と来年度への志向

- HNPでは、どの講座も各責任者を中心に企画・準備を行い、充実した活動を行うことができた。また、今年度は「しまなみ現地体験研修」に参加し、壮年部との連携や活動の充実につながった。
- 青年部会員の減少が大きな課題であるが、HNPの活動内容を見直し、一つの活動に多くの青年部員が関わって交流を図れるような工夫が必要であると感じた。